

いわき地区でのアカムツの漁獲状況

福島県水産海洋研究センター 海洋漁業部

1 部門名

水産業－資源管理－その他魚種（海）

2 担当者名

安倍 裕喜・岩崎 高資

3 要旨

アカムツの2020年の漁獲量・金額は17トン・3,471万円で、震災前5カ年平均（2006～2010年）の5トン・1,124万円と比較し3倍以上であり、福島県の底びき網漁業において重要な漁獲対象種となっていることから、今後の持続的利用には漁獲状況の把握が必要である。

いわき地区の市場調査結果から、魚体サイズと単価の間に正の相関があること（有意水準0.05）、2021年の漁獲物は全長16cmにモードがあることが明らかとなった。

(1) 2020年4月～2021年10月のいわき地区の調査では、全長20cm未満は1,260-20円/kg、全長20cm以上30cm未満は3,650-192円、全長30cm以上40cm未満は5,400-1,000円、40cm以上は6,000-3,190円の範囲で、大型ほど高値で取り扱われていた（図1）。

(2) いわき地区での漁獲物は、2020年は全長23cmにモードがあったが、2021年は全長16cmにモードがあった（図2）。

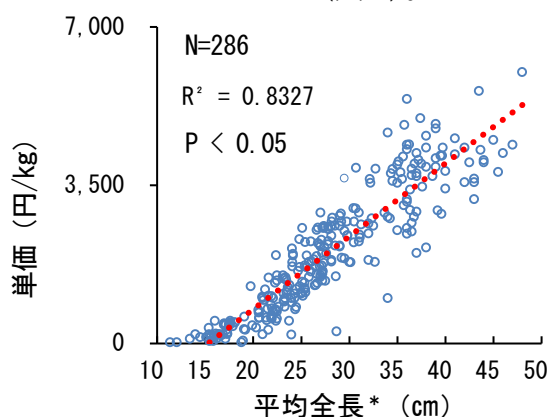


図1 いわき地区で水揚げされたアカムツの全長と単価の関係

(2020年4月～2021年10月、いわき地区)

*測定したカゴ内の平均全長

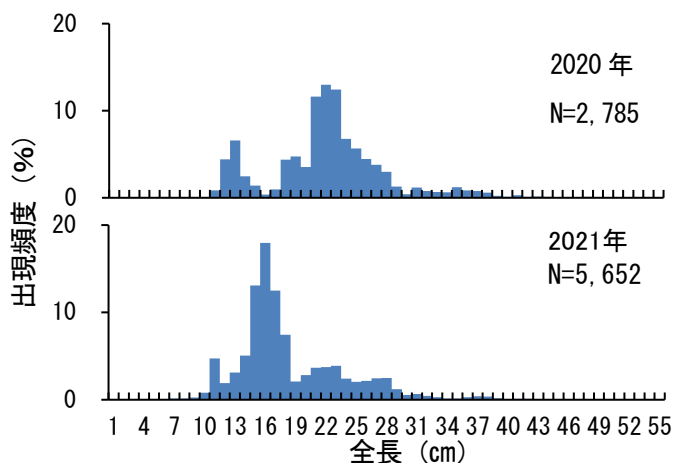


図2 いわき地区で水揚げされたアカムツの全長組成

4 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 令和3年度～令和7年度
- (2) 研究課題名 カレイ類資源管理手法の開発

5 主な参考文献・資料

- (1) なし